

財政に苦手意識を持たれている方・財政を学んだことがない方
 わがまちの財政運営に疑問・悩みを持っている方のために・・・

財政を知り
裏付けのある
政策提言へ！

よくわかる特別区財政講座

◇講座の特色

- ① 財政資料を読み込み、よりよい区財政運営を共に考えます
- ② 特別区財政調整制度の理解を深めます
- ③ 講義のみでなく実践的なワークを豊富に盛り込んでいます
- ④ 財政の専門家(研究者・財政課OB)から学べるチャンス！

◇講師 大和田 一紘 (代表理事)
 石山 雄貴 (研究員) ・ 三島康雄 (研究員)

◇開催日時 2018年11月21日(水)10:00-16:50
 2018年11月28日(水)10:00-16:50

◇会場 中野サンプラザ研修室9
 (中野駅北口徒歩約1分)
 Tel:03-3388-1174

◇定員 各回15名 (先着順)

◇受講料 30,000円

◇テキスト 『四訂版 習うより慣れろの市町村財政分析』
 (大和田一紘・石山雄貴著、自治体研究社)

◇申込方法 当研究所HPの申し込みフォーマットをご利用頂くか、
 裏面の申込書をe-mailまたはfaxにてお送りください。
 後日詳しいご案内をお送りいたします。

主催 一般社団法人 財政デザイン研究所
 東京都日野市神明3-10-5エスプリ日野211

Tel&Fax : 042-514-8530 Mail : info@lpf-design.org

HP : <https://lpf-design.org> 財政デザイン研究所 検索


決算カード(東京都方式)

区分	平成27年度(千円)	平成26年度(千円)	区分	平成27年度(千円・%)	平成26年度(千円・%)
歳入総額	193,609,164	181,168,822	実質収支比率	4.3	3.9
歳出総額	188,508,044	172,601,639	經常収支比率	75.9	78.0
歳入歳出差引	5,101,120	8,567,183	(※1)	(75.9)	(78.0)
翌年度に繰越すべき財源	152,685	4,274,235	標準財政規模	115,732,269	108,840,999
実質収支	4,948,435	4,292,948	財政力指数	0.48	0.47
単年度収支	655,487	202,105	公債費負担比率	2.1	2.3
積立金	2,170,800	4,571,474	健全化判断比率		
繰上償還金			実質赤字比率		
積立金取崩し額		4,500,000	連続実質赤字比率		
実質単年度収支	2,826,287	273,579	実質公債費比率	-4.4	-4.2
			将来負担比率		
基準財政収入額	53,071,018	47,171,643	資金不足比率(※4)		
基準財政需要額	108,162,814	101,398,372			
標準税収入額等	115,732,269	108,840,999			
經常経費充当一般財源等	91,483,502	88,596,632			
歳入一般財源等	129,577,173	130,102,957			
地方債現在高	29,396,592	25,632,745			
うち公的資金	26,522,565	21,613,403			
債務負担行為(支出予定額)	24,215,464	4,246,497			
収益事業収入	35,000	0			
土地開発基金現在高	6,000,000				
積立金	31,948,598				
現在高	3,086,613				
	56,235,937				

財政指標の意味を
区民にわかりやすく
説明できますか？

(予算議会・決算議会)で、
資料を用いた一般質問・議論が
できましたか？

当研究所では本講座の他に講師派遣もしています。
 議会・党・会派の仲間とともに財政を学んでみませんか。
 各区の財政資料や財政状況を解説しながら
 わかりやすく分析方法をお伝えします。
 お気軽にご相談ください。



ご連絡は左記、当研究所まで！！！！

よくわかる特別区財政講座の カリキュラム

第1講 区のところは-歳入の仕組みを学ぶ-
 わがまちの歳入構造を知り、予算の議決や長期総合計画の審議に不可欠な財政を展望する力を養います。区の歳入の仕組みを学び、わがまちにふさわしい歳入のあり方を考えましょう。

第2講 目的別歳出からわがまちの財政の特徴を考えよう
 目的別歳出を分析すると、これまでわがまちがどの分野に力を入れてきたのかを把握することができます。目的別歳出の決算額や充当一般財源等の額を経年的に分析することで、わがまちの財政の特徴を明らかにし、今後どの分野に力を入れていくべきなのかを考えましょう。

第3講 性質別歳出からわがまちの財政の運営を考えよう
 性質別歳出では、歳出がその経済的性質に応じて区分されます。そのため、性質別歳出を分析することでこれまでわがまちがどのようにに財政運営をしてきたのかを点検することができます。わがまちの財政や他自治体の財政を分析することで、地方財政の側面から我がまちの持続可能な発展に何が必要なのかを考えましょう。

第4講 財政指標に強くなる
 区財政をより深く理解するためには財政指標を読み解き、経年的に把握することが不可欠です。様々な財政指標を学び、我がまちの財政が余裕を持った自治体なのか、将来の財政負担がどのくらいなのかをつかみましょう。

第6講 都区財政調整制度からこれからの区財政を考えよう
 区財政は都区財政調整制度など東京都との関係で、とても見えにくくなっています。都区財政調整制度を学び、財政状況資料集を読み解くことで、これからの区財政のあり方を考えてみましょう。



大和田一純

1943年、青森県弘前市生まれ。東京学芸大学大学院修了。中央大学、埼玉大学、法政大学などを歴任。『日経グローバル』に「実例で見る自治体財政」を連載。著書『習うより慣れるの市町村財政分析』（共著）、『市民が財政白書をつくったら……』（編著）他多数。



石山雄貴

1989年、東京都江戸川区生まれ。東京農工大学大学院修了（博士(学術)）。現在、学習院大学文学部教育学科助教。NPO法人多摩住民自治研究所理事。著書『習うより慣れるの市町村財政分析』（共著）など。



三島康雄

1949年、北海道室蘭市生まれ。筑波大学大学院修了（経済学修士）。1973年東京都庁に入庁。在職中の約半分を主税局税制部、財務局主計部など税財政部門に従事。NPO法人フォーラム自治研究理事。著書『揺れる連邦制とニューヨーク市再生の軌跡』（単著）など。

参加申込書（HPからもお申し込みいただけます）

テキスト購入 する しない （どちらか○で囲んでください）

参加希望日 11/21 11/28 （どちらか○で囲んでください）

氏名 _____

領収書宛名 _____

住所 〒 _____

電話： _____ 携帯： _____

E-mail _____

FAX : 042-514-8530 Email : info@lpf-design.org



一般社団法人
財政デザイン研究所